

★ 施策の検討場面で、こんなお悩みはありませんか



住民の声を聴きたいが、パブリックコメントやアンケートでは**意見が特定の層に偏ってしまう**

施策の見直しを議論したいが、**仮説づくりや論点整理の糸口がつかめない**

事例や制度の調査に追われ、**施策の中身を考える時間がとれない**

自治体データ × 生成AI を活用した **新たな判断材料** で、
施策立案・改善の質とスピードの向上をご支援します。

★ POLAISとは

各種住民情報(住基データ等)・庁内データ・アンケートデータなど、多角的なデータの組み合わせから生成した「住民ペルソナ※1」で、施策案への反応を立案段階から検証可能に。
より納得感のある政策判断と合意形成を支援するAIプロダクトです。

1 自治体データをもとに、
住民ペルソナを生成



2 施策案を入力し、住民ペルソナ
でシミュレーション



3 評価・判断材料を可視化



※1 ペルソナとはマーケティング等で用いられる手法で、属性や価値観をもとに描く典型的な人物像。
本プロダクトでは多様な住民像をペルソナとして生成します(実際の住民の声そのものを再現するものではありません)。

公開データではじめられる、無償トライアル実施中。

まずは貴団体の施策テーマでペルソナの反応をご覧ください。詳しくは **裏面** へ ➡

活用シーンと導入の流れ

★ 活用シーン — 施策の立案から、説明の場面まで

新しい施策を検討するとき



検討途中で住民ペルソナの反応を確認し、影響が大きい層や見過ごしやすい立場の懸念点を踏まえて施策案を修正できます。

既存施策を見直すとき



施策を見直した場合の反応や影響が大きい層を事前に把握し、必要な対応とあわせて検討できます。

法令・事例調査を行うとき



検討中の施策に関連する法令・制度・補助金・先行事例を効率的に収集・整理し、施策検討に必要な事前調査を支援します。

説明・想定問答を準備するとき



住民ペルソナの反応データを、想定問答や論点整理に活用可能。多角的な視点を取り入れることで、説明準備の質を高めます。

分析例



施策への反応（賛否・効用等）をクラスター別に可視化

42	中	inakano_citizen_survey #1 (20代・男性・工団地区)	賛成性	私は専業主婦で子どももいないため、現時点ではこのアプリの便利さが自分の生活で実感する場面はほとんどなさそうです。ただ、将来結婚して子どもができた時に、健診や相談の予約、手紙の届期が一つにまとまっていれば助かると思います。今の自分にとっては、夜勤明けでも買...
48	中	inakano_citizen_survey #4 (30代・女性・まちなか地区)	可成り性	アプリ化は必要だと思いますが、子育ての園のごとがそれだけで解決するとは思いません。私が特に欲しいのは、雨の日にも小さい子を選びながら、親も少し話せる場所です。商店街の空き店舗を使った屋内遊び場や親子カフェなら、子どもの居場所にも親の息抜きにもなり、...
52	中	inakano_citizen_survey #6 (30代・女性・工団地区)	必要性	子育ての情報がばらばらについて分りにくいことは改善してほしいので、事業自体は必要だと思います。ただ、私が市で最も不安なのは、妊娠・出産の際に市内で受診できる産婦人科がないことです。雪の日には隣の市まで通うことを考えると、まずは産婦人科や小児科の確保、通...

施策に対する賛成・懸念の声を、多様な立場の住民ペルソナが提示

★ POLAISが実現すること

1 住民ペルソナの反応が、いつでもシミュレーション可能に

満足度調査、市民アンケート等に加え、住民ペルソナの声を継続的に取り込むことで、住民の受け止めや温度感を事前に考慮する手がかりに。施策案への反応を検討の途中で何度でも検証し、その結果を即時に反映できます。

2 住民ペルソナの反応を、見直し議論の出発点に

住民ペルソナの反応から住民ニーズとの乖離や施策の影響を可視化し、施策の廃止・縮小・見直しに向けた仮説づくりと論点整理を支援します。検証に必要な実データの特定にもつながり、納得感のある行政運営を後押しします。

3 調べる時間を、考える時間に

関連法令や先行事例などの情報はAIがレコメンドし、事前調査にかかる負担を軽減します。その分、職員は施策の方向性の検討や意思決定にじっくり向き合う時間を生み出せます。

★ 導入の流れ — 無償トライアルからスタートしませんか

STEP1

お問い合わせ・ヒアリング

貴団体の課題感や施策テーマをお聞かせください。

STEP2

お申し込み

利用規約をご確認のうえ、申込書をご提出ください。

STEP3

無償トライアル / PoC

公開統計データを用いて、実際の施策テーマで住民ペルソナの反応を確認できます。

※トライアルの実施条件・期間は個別にご相談ください。

お問い合わせ・ご相談は
QRコードから



株式会社エーティーエルシステムズ
〒400-0865 山梨県甲府市太田町9番7号
<https://www.atl-systems.co.jp>

※本チラシの情報は、2026年8月時点のものです。内容は変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
※本チラシのイメージ画像は、生成AIを使用して作成しています。